

UMIN登録番号	演題名	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10000	CI-2004検査リストを用いた音声認識システムの日本語認識精度の比較	123	第22群	人工中耳、人工内耳4	10月22日（金）	10:25～11:15	第3会場 （4F 赤松B）
10001	軟骨伝導補聴器に対する東海地方の助成状況と経過	140	第26群	補聴5	10月22日（金）	14:50～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10005	耳鳴患者における頭痛の併存とその影響	28	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 （4F 赤松A）
10006	A P Dスクリーニングを目標とした日本語版D T Tの試作	178	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10007	「言葉の聞き取り困難」症例（APD）における聴覚特性 方向感検査とHINT（Hearing In Noise Test）からの検討	176	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10008	めまい症状から高度難聴に至った多発性硬化症再発例	42	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10009	新型コロナウイルス感染対策は聞き取りを阻害する	164	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 （B1F 富士桜1）
10010	デジタルワイヤレス補聴援助システムが軽度・中等度難聴児の心理に及ぼす影響についての検討	10	主題1-2	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	14:40～15:55	第1会場 （1F 上條ホール）
10011	難聴耳の左右差における脳構造・機能の変化について～VBMの研究より～	94	第16群	聴覚基礎1	10月22日（金）	9:35～10:15	第2会場 （4F 赤松A）
10013	一側性難聴児の指導～通級指導担当教師への質問紙調査から～	160	第30群	聴覚障害6	10月22日（金）	11:05～11:55	第4会場 （B1F 富士桜1）
10014	若年発症型両側性難聴の原因遺伝子KCNQ4による難聴発生メカニズムに迫る	79	主題2-2	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	10:50～11:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10015	蝸牛神経低形成症例における装用閾値についての検討	61	第11群	人工中耳、人工内耳1	10月21日（木）	10:15～10:55	第4会場 （B1F 富士桜1）
10016	両側高度難聴を伴ったNoonan症候群1例の3歳までの言語指導経過	22	第3群	聴覚障害児療育2	10月21日（木）	10:15～10:55	第2会場 （4F 赤松A）
10017	一般地域住民における補聴器使用と認知機能低下の関連について	87	第14群	聴覚障害3	10月22日（金）	14:50～15:30	第1会場 （1F 上條ホール）
10018	高齢補聴器装用者に対する聴覚リハビリテーションの試み	4	主題1-1	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	9:35～10:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10020	長期に片耳装用になった例に対する両耳装用についての検討	128	第23群	補聴2	10月22日（金）	11:15～11:55	第3会場 （4F 赤松B）
10021	青森県における新生児聴覚スクリーニングの現状	70	第13群	聴覚検査1	10月21日（木）	15:30～16:20	第4会場 （B1F 富士桜1）
10022	軟骨伝導補聴器市販化後調査（4）－各群での購入に影響した要因－	141	第26群	補聴5	10月22日（金）	14:50～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10023	片側性感音難聴患者の良聴耳に発症した急性性感音難聴の治療成績	90	第15群	聴覚障害4	10月22日（金）	15:30～16:20	第1会場 （1F 上條ホール）
10025	健側と比較した突発性難聴の新しい聴力評価法について	48	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 （4F 赤松B）
10026	一側性外耳道閉鎖症例に対し軟骨伝導補聴器装用が雑音下聴取に与える影響	139	第26群	補聴5	10月22日（金）	14:50～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10027	心因性要因からみた小児機能性難聴の検討	168	第32群	聴覚障害8	10月22日（金）	14:20～15:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10028	日本語におけるNAL-NL法及びDSL法による補聴器フィッティングの検討	135	第25群	補聴4	10月22日（金）	14:10～14:50	第3会場 （4F 赤松B）
10031	疫学調査結果に基づいた突発性難聴の治療アルゴリズムの実臨床での適用について	49	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 （4F 赤松B）
10034	軟骨伝導補聴器市販化後調査（5）－各群での振動子の種類と装用継続率－	142	第26群	補聴5	10月22日（金）	14:50～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10036	急性難聴を反復し一側聾となったベーチェット病の1例	43	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 （4F 赤松B）
10038	聴覚障害の医療経済－経済分析モデルを用いた企業の立場からの推定	136	第25群	補聴4	10月22日（金）	14:10～14:50	第3会場 （4F 赤松B）
10039	両側性感音難聴児の新生児聴覚スクリーニング受検状況と聴覚補償	16	第2群	聴覚障害児療育1	10月21日（木）	9:35～10:15	第2会場 （4F 赤松A）
10040	片側難聴児の雑音下でのことばの聞き取り成績（6歳での健聴児との比較）	161	第30群	聴覚障害6	10月22日（金）	11:05～11:55	第4会場 （B1F 富士桜1）
10041	Bilateral Contralateral Routing of Signals) によるTRTを試行した2症例の検討	24	第4群	耳鳴1	10月21日（木）	14:40～15:30	第2会場 （4F 赤松A）
10042	小児に対する軟骨伝導補聴器試聴症例の検討	138	第25群	補聴4	10月22日（金）	14:10～14:50	第3会場 （4F 赤松B）
10043	聴覚情報処理障害の聞き取り困難に関する一考察 -選択的注意に関連したスペクトラム障害としての一側面？-	173	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10044	当院における難聴の遺伝カウンセリングの現状	162	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 （B1F 富士桜1）
10045	悪性腫瘍側頭骨転移例の側頭骨標本における蝸牛内細胞障害の関連性について（第3報）	105	第18群	聴覚基礎3	10月22日（金）	11:05～11:55	第2会場 （4F 赤松A）

UMIN登録番号	演題名	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10046	当科における補聴器適合不十分症例の検討	131	第24群	補聴3	10月22日（金）	13:20～14:10	第3会場 (4F 赤松B)
10049	コロナ対策マスク着用時の難聴児・者の困惑	167	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10050	軽度中等度難聴者が自身の聞こえに関する「気付き」を促進するための試み	8	主題1-2	軽度・中等度難聴に対する聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	14:40～15:55	第1会場 (1F 上條ホール)
10051	超高周波音の聞こえと曝露実態計測 その2: 児童に対する ABRによる閾値計測	98	第17群	聴覚基礎 2	10月22日（金）	10:15～11:05	第2会場 (4F 赤松A)
10052	就学前の補聴器装用児と人工内耳装用児における単音節異聴傾向の比較	125	第22群	人工中耳、人工内耳4	10月22日（金）	10:25～11:15	第3会場 (4F 赤松B)
10053	補聴、音響治療の観点からの耳鳴患者の分類と無難聴的耳鳴	23	第4群	耳鳴1	10月21日（木）	14:40～15:30	第2会場 (4F 赤松A)
10056	人工中耳振動子の留置位置による基底板振動の変化：ヒト蝸牛有限要素モデルによる数値解析	104	第18群	聴覚基礎3	10月22日（金）	11:05～11:55	第2会場 (4F 赤松A)
10057	超高周波音の聞こえと曝露実態計測-その1: 児童に対する主観的閾値の計測	97	第17群	聴覚基礎 2	10月22日（金）	10:15～11:05	第2会場 (4F 赤松A)
10058	思春期から青年期の難聴者が持つ代償・補償スキルと知識に関する一考察	40	第7群	聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	10:15～10:55	第3会場 (4F 赤松B)
10059	臨床応用を目指した全身免疫機能改善による加齢性難聴の予防と機序の解明	99	第17群	聴覚基礎 2	10月22日（金）	10:15～11:05	第2会場 (4F 赤松A)
10060	聴力正常な聞き取り困難例における聴覚的注意能力について —両耳分離聴下での聴覚二重課題による検討—	34	第6群	聴覚心理	10月21日（木）	9:35～10:15	第3会場 (4F 赤松B)
10062	聴器癌手術後患者に対する軟骨伝導補聴器fitting	137	第25群	補聴4	10月22日（金）	14:10～14:50	第3会場 (4F 赤松B)
10063	耳鳴の緩解や増悪に対する日常生活の因子の検討	29	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 (4F 赤松A)
10064	就学時検診・学校検診を契機に当科を受診した児の聴力精検結果	69	第13群	聴覚検査1	10月21日（木）	15:30～16:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10065	慢性耳鳴に伴う男女の睡眠障害についての検討	30	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 (4F 赤松A)
10066	京都市立小中学校難聴学級聴覚検診における難聴児の聴力変動 1) 各周波数での検討	67	第13群	聴覚検査1	10月21日（木）	15:30～16:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10067	高齢難聴者の健康関連QOLに影響する要因の検討	84	第14群	聴覚障害3	10月22日（金）	14:50～15:30	第1会場 (1F 上條ホール)
10068	聴覚情報処理障害における標準注意検査	174	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 (B1F 富士桜1)
10069	京都市立小中学校難聴学級聴覚検診における難聴児の聴力変動 2) 聴力型別の比較検討	68	第13群	聴覚検査1	10月21日（木）	15:30～16:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10070	両側混合性難聴を合併したCampomelic dysplasiaの一例	47	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 (4F 赤松B)
10071	側頭骨HRCTで上半規管裂隙を認めた99症例の再構築画像を用いた検討	92	第15群	聴覚障害4	10月22日（金）	15:30～16:20	第1会場 (1F 上條ホール)
10072	マウス大脳聴覚野における音の立ち上がり（Rise）検出メカニズム	93	第16群	聴覚基礎1	10月22日（金）	9:35～10:15	第2会場 (4F 赤松A)
10073	語音明瞭度別の異聴傾向と有効継続時間（ τ_e ）	101	第17群	聴覚基礎 2	10月22日（金）	10:15～11:05	第2会場 (4F 赤松A)
10074	超高周波音の聞こえと曝露実態計測 – その4: 家電製品から放射される高周波音・超音波の観測	103	第18群	聴覚基礎3	10月22日（金）	11:05～11:55	第2会場 (4F 赤松A)
10075	地域で集団保育を受ける人工内耳装用児に対する支援の実態	17	第2群	聴覚障害児療育1	10月21日（木）	9:35～10:15	第2会場 (4F 赤松A)
10076	健側聴力に着目した突発性難聴予後不良因子の検討	50	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 (4F 赤松B)
10077	オンライン会議システムを用いて遠隔診療施設と共同でマッピングを行った人工内耳小児例	119	第21群	人工中耳、人工内耳3	10月22日（金）	9:35～10:25	第3会場 (4F 赤松B)
10078	我々の臨床で支援を続けてきた人工内耳装用児の長期経過	18	第2群	聴覚障害児療育1	10月21日（木）	9:35～10:15	第2会場 (4F 赤松A)
10079	純音聴力検査での3000Hz測定の意義	109	第19群	聴覚検査2	10月22日（金）	14:50～15:40	第2会場 (4F 赤松A)
10080	急性感音難聴固定後の早期聴覚リハビリテーションの検討	39	第7群	聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	10:15～10:55	第3会場 (4F 赤松B)
10081	側方注視による音像定位変化の年齢による影響	115	第20群	聴覚検査3	10月22日（金）	15:40～16:20	第2会場 (4F 赤松A)
10082	高頻度クリック刺激のみによる耳小骨筋反射の測定	107	第19群	聴覚検査2	10月22日（金）	14:50～15:40	第2会場 (4F 赤松A)
10083	本邦における成人一側性聴覚障害の実態調査結果について	152	第29群	聴覚障害5	10月22日（金）	10:15～11:05	第4会場 (B1F 富士桜1)
10084	当院の補聴器外来における補聴器装用の現状	11	第1群	補聴1	10月21日（木）	16:00～16:40	第1会場 (1F 上條ホール)

UMIN 登録番号	演題名	演題 番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10085	超高周波音の聴こえと曝露実態計測 – その3:ダミーヘッドを用いた耳介周りの音圧計測	102	第18群	聴覚基礎3	10月22日（金）	11:05～11:55	第2会場 (4F 赤松A)
10086	当院における小児一側性感音難聴症例の検討	159	第30群	聴覚障害6	10月22日（金）	11:05～11:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10087	一側性高度難聴人工内耳手術希望者の方向感について	157	第30群	聴覚障害6	10月22日（金）	11:05～11:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10088	2020年当科における小児心因性難聴の現況	169	第32群	聴覚障害8	10月22日（金）	14:20～15:10	第4会場 (B1F 富士桜1)
10089	診断に苦慮したCogan症候群の1例	44	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 (4F 赤松B)
10090	当科における蝸電図検査の工夫	54	第10群	聴性誘発反応	10月21日（木）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10091	爆傷動物モデルにおける鼓膜穿孔と聴覚障害について	106	第18群	聴覚基礎3	10月22日（金）	11:05～11:55	第2会場 (4F 赤松A)
10092	主要5因子性格検査による人工内耳装用小児・中学生のパーソナリティの分析	21	第3群	聴覚障害児療育2	10月21日（木）	10:15～10:55	第2会場 (4F 赤松A)
10093	一側性高度難聴症例における裸耳の雑音下語音検査について	156	第29群	聴覚障害5	10月22日（金）	10:15～11:05	第4会場 (B1F 富士桜1)
10094	一側性高度難聴症例におけるクロス補聴器の効果について - 購入者と非購入者の比較 -	150	第28群	補聴7	10月22日（金）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10095	学齢期の難聴児における言語情報と感情情報の一致・不一致の判断： 視覚情報と聴覚情報の比較から	19	第3群	聴覚障害児療育2	10月21日（木）	10:15～10:55	第2会場 (4F 赤松A)
10096	補聴器指向性の特徴	144	第27群	補聴6	10月22日（金）	15:40～16:20	第3会場 (4F 赤松B)
10097	CDH23遺伝子のバリエーションが原因と考えられた難聴の一家系についての検討	163	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10100	LENAシステムを用いた「家庭での語りかけの数」の評価と人工内耳装用効果の関係	41	第7群	聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	10:15～10:55	第3会場 (4F 赤松B)
10101	Custom Sound® Proを使用した人工内耳の患者在宅遠隔マッピング	120	第21群	人工中耳、人工内耳3	10月22日（金）	9:35～10:25	第3会場 (4F 赤松B)
10102	明瞭度改善を目的とした単音節初期エネルギー急峻化信号処理	130	第24群	補聴3	10月22日（金）	13:20～14:10	第3会場 (4F 赤松B)
10103	STRC遺伝子knock outゼブラフィッシュの作成について	95	第16群	聴覚基礎1	10月22日（金）	9:35～10:15	第2会場 (4F 赤松A)
10105	雑音下での語音聴取に関する検討 ～加重不規則雑音が健聴者の語音聴取に与える影響～	132	第24群	補聴3	10月22日（金）	13:20～14:10	第3会場 (4F 赤松B)
10106	人工内耳手術を施行した13q-症候群の2例	60	第11群	人工中耳、人工内耳1	10月21日（木）	10:15～10:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10107	ヒトABRのVI・VII波の起源について - 脳血管障害後の両側聴皮質・聴放線障害6症例とヘルペス脳炎4症例の考察 -	55	第10群	聴性誘発反応	10月21日（木）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10108	TECTA 遺伝子変異が同定された常染色体優性遺伝性難聴家系における聴力象の検討	80	主題2-2	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	10:50～11:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10109	感音難聴患者の補聴器装用時における雑音下での語音聴取成績 ～難聴の程度に応じた評価すべき雑音条件～	133	第24群	補聴3	10月22日（金）	13:20～14:10	第3会場 (4F 赤松B)
10110	岩手医科大学における若年発症型両側感音難聴の長期観察症例の検討	73	主題2-1	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	9:35～10:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10112	突発性難聴の治療成績の検討	51	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 (4F 赤松B)
10113	聴覚を活用した聾学校在籍児童・生徒の歌唱能力について - 斉唱音声の音響分析から -	20	第3群	聴覚障害児療育2	10月21日（木）	10:15～10:55	第2会場 (4F 赤松A)
10114	音像空間を用いた雑音下文聴取検査に関する基礎的検討	113	第20群	聴覚検査3	10月22日（金）	15:40～16:20	第2会場 (4F 赤松A)
10115	高齢者における人工内耳装用後の聴取成績の経過について	117	第21群	人工中耳、人工内耳3	10月22日（金）	9:35～10:25	第3会場 (4F 赤松B)
10116	先天性難聴人工内耳装用例における音声からの話者弁別能力の検討	124	第22群	人工中耳、人工内耳4	10月22日（金）	10:25～11:15	第3会場 (4F 赤松B)
10117	軽中等度難聴に対する補聴フィッティング	2	主題1-1	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	9:35～10:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10118	残存聴力活用型人工内耳（EAS：electric acoustic stimulation）装用者で 術後早期から聴力変動した1症例	64	第12群	人工中耳、人工内耳2	10月21日（木）	14:40～15:30	第4会場 (B1F 富士桜1)
10119	一側性難聴例におけるCROS補聴器の装用効果について – 雑音下語音聴取検査による検討	151	第28群	補聴7	10月22日（金）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10120	聴覚情報処理検査を行った純音聴力検査正常で聞き取り困難を示す成人例の検討	175	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 (B1F 富士桜1)
10121	骨導超音波語音の母音の刺激長と語音弁別の関係	143	第26群	補聴5	10月22日（金）	14:50～15:40	第3会場 (4F 赤松B)
10123	NHS後の精密検査で認められた滲出性中耳炎症例の検討	89	第15群	聴覚障害4	10月22日（金）	15:30～16:20	第1会場 (1F 上條ホール)

UMIN 登録番号	演題名	演題 番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10124	進行性の経過を辿った小児難聴症例の検討	91	第15群	聴覚障害4	10月22日（金）	15:30～16:20	第1会場 （1F 上條ホール）
10125	一側性難聴症例の主観的評価(HHIA)の検討	154	第29群	聴覚障害5	10月22日（金）	10:15～11:05	第4会場 （B1F 富士桜1）
10126	当院における乳幼児を対象とした人工内耳装用児への遠隔マッピングの試み	118	第21群	人工中耳、人工内耳3	10月22日（金）	9:35～10:25	第3会場 （4F 赤松B）
10127	突発性難聴とCAVIの相関に関する研究	52	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 （4F 赤松B）
10128	語音弁別能30%以下で補聴器装用を行った一側性難聴患者の症例報告	146	第27群	補聴6	10月22日（金）	15:40～16:20	第3会場 （4F 赤松B）
10129	補聴器を購入する人しない人	5	主題1-1	軽度・中等度難聴に対する聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	9:35～10:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10130	Bimodal装用が雑音下の聴取能に与える影響	121	第22群	人工中耳、人工内耳4	10月22日（金）	10:25～11:15	第3会場 （4F 赤松B）
10131	若年発症型両側性感音難聴の発症後早期の臨床的特徴	75	主題2-1	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	9:35～10:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10132	軽度・中等度難聴に対する聴覚リハビリテーションに関する一考察 －当科における補聴器適合検査の実情から－	1	主題1-1	軽度・中等度難聴に対する聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	9:35～10:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10133	若年発症型両側性感音難聴の診断基準改定	74	主題2-1	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	9:35～10:50	第1会場 （1F 上條ホール）
10134	成熟したマウス有毛細胞ヘアデノ随伴ウイルスを単独及び複数投与した際の遺伝子導入効率について	96	第16群	聴覚基礎1	10月22日（金）	9:35～10:15	第2会場 （4F 赤松A）
10135	健診部門における聴脳力チェックアプリを活用した簡易聴覚スクリーニングの有用性の検討	112	第20群	聴覚検査3	10月22日（金）	15:40～16:20	第2会場 （4F 赤松A）
10136	聴覚障害者における環境音聴取時の脳活動に関する事例的検討	36	第6群	聴覚心理	10月21日（木）	9:35～10:15	第3会場 （4F 赤松B）
10137	中等度難聴児におけるナラティブ構成の特徴と補聴開始月齢等の関連要因の検討	6	主題1-2	軽度・中等度難聴に対する聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	14:40～15:55	第1会場 （1F 上條ホール）
10138	ナノエレクトロニクスを応用して周波数分解能を向上した新規人工内耳の設計例	62	第12群	人工中耳、人工内耳2	10月21日（木）	14:40～15:30	第4会場 （B1F 富士桜1）
10139	聴覚情報処理障害(APD)と診断された成人症例の実態と支援について	177	第33群	聴覚障害9	10月22日（金）	15:10～16:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10140	ギャップ検出閾値に測定方法が与える影響—語音聴取能との関連を含めて—	35	第6群	聴覚心理	10月21日（木）	9:35～10:15	第3会場 （4F 赤松B）
10141	急性感音難聴の入院治療中に補聴器の試聴を施行した症例について	126	第23群	補聴2	10月22日（金）	11:15～11:55	第3会場 （4F 赤松B）
10142	一側性高度難聴に対する人工内耳希望者の雑音下語音検査について	155	第29群	聴覚障害5	10月22日（金）	10:15～11:05	第4会場 （B1F 富士桜1）
10143	聞こえに対するマスクの影響の主観的評価	166	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 （B1F 富士桜1）
10144	難聴高齢者における純音聴力・語音明瞭度と高次脳機能の分析	86	第14群	聴覚障害3	10月22日（金）	14:50～15:30	第1会場 （1F 上條ホール）
10145	考え方を整理することが症状の改善に役立ったと思われる聴覚過敏の一例	172	第32群	聴覚障害8	10月22日（金）	14:20～15:10	第4会場 （B1F 富士桜1）
10146	「きこえの相談」における高齢難聴者の現状	85	第14群	聴覚障害3	10月22日（金）	14:50～15:30	第1会場 （1F 上條ホール）
10147	補聴器を装用する重複障害児についての検討	127	第23群	補聴2	10月22日（金）	11:15～11:55	第3会場 （4F 赤松B）
10148	一側性難聴者における社会的支援のニーズに関する調査	148	第28群	補聴7	10月22日（金）	9:35～10:15	第4会場 （B1F 富士桜1）
10149	一側性感音難聴に伴う慢性耳鳴患者に対する補聴器による音響療法の治療効果 ～治療開始1年後までの経過～	25	第4群	耳鳴1	10月21日（木）	14:40～15:30	第2会場 （4F 赤松A）
10150	宮崎県新生児聴覚検査事業における確認検査の効果的実施に関する検討	71	第13群	聴覚検査1	10月21日（木）	15:30～16:20	第4会場 （B1F 富士桜1）
10151	次世代型ASSR検査機器SENTIEROの使用経験	56	第10群	聴性誘発反応	10月21日（木）	9:35～10:15	第4会場 （B1F 富士桜1）
10152	難聴を主訴として2018年、2020年に当科を初診した3歳未満児の検討	15	第2群	聴覚障害児療育1	10月21日（木）	9:35～10:15	第2会場 （4F 赤松A）
10153	当院補聴器外来における比較試聴システムについての検討	12	第1群	補聴1	10月21日（木）	16:00～16:40	第1会場 （1F 上條ホール）
10154	当科を受診した一側性難聴症例と非良聴耳への補聴器装用の適応について	147	第27群	補聴6	10月22日（金）	15:40～16:20	第3会場 （4F 赤松B）
10155	聴神経腫瘍における耳小骨筋反射欠如率	108	第19群	聴覚検査2	10月22日（金）	14:50～15:40	第2会場 （4F 赤松A）
10156	メニエール病確実例における語音明瞭度曲線のRollover現象についての検討	111	第19群	聴覚検査2	10月22日（金）	14:50～15:40	第2会場 （4F 赤松A）
10157	筋性他覚的耳鳴の検討	31	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 （4F 赤松A）

UMIN登録番号	演題名	演題番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10158	突発性難聴に対する高気圧酸素療法による滲出性中耳炎発症例と非発症例の比較	53	第9群	聴覚障害2	10月21日（木）	15:40～16:40	第3会場 (4F 赤松B)
10159	一般市中病院における慢性耳鳴患者95例に対する補聴器による音響療法の治療成績	26	第4群	耳鳴1	10月21日（木）	14:40～15:30	第2会場 (4F 赤松A)
10160	耳鳴患者への教育的カウンセリングの効果についての検討	32	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 (4F 赤松A)
10161	補聴器装用により改善した小児心因性難聴例	171	第32群	聴覚障害8	10月22日（金）	14:20～15:10	第4会場 (B1F 富士桜1)
10162	コモンモーモセットの難聴モデルにおける脳Voxel Based Analysisおよび行動解析	100	第17群	聴覚基礎2	10月22日（金）	10:15～11:05	第2会場 (4F 赤松A)
10163	Cavity problemに対する浅側頭動脈筋膜弁を用いた軟組織再建術と聴力改善の意義	88	第15群	聴覚障害4	10月22日（金）	15:30～16:20	第1会場 (1F 上條ホール)
10164	本邦における一側性聴覚障害の実態調査結果（20歳未満症例）について	158	第30群	聴覚障害6	10月22日（金）	11:05～11:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10165	残存聴力活用型人工内耳（EAS）のマッピングにおける低音域の刺激方法の検討	63	第12群	人工中耳、人工内耳2	10月21日（木）	14:40～15:30	第4会場 (B1F 富士桜1)
10166	小児例におけるchirp音刺激によるASSRの刺激頻度の違いによる反応閾値への影響	57	第10群	聴性誘発反応	10月21日（木）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10167	骨部外耳道設置型イヤーマールドによる補聴器音響療法	27	第4群	耳鳴1	10月21日（木）	14:40～15:30	第2会場 (4F 赤松A)
10168	当科におけるCogan症候群症例の検討	45	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 (4F 赤松B)
10169	原因遺伝子解析に基づいた若年発症型両側性感音難聴の診断意義	77	主題2-2	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	10:50～11:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10170	CHARGE症候群当科7例における聴覚的特徴の検討	46	第8群	聴覚障害1	10月21日（木）	14:40～15:40	第3会場 (4F 赤松B)
10171	75歳区切りの年齢群別にみた補聴器導入による変化－7大学病院共同HA-ProA study	13	第1群	補聴1	10月21日（木）	16:00～16:40	第1会場 (1F 上條ホール)
10172	岩手県における軽度・中等度難聴児に対する補聴器装用の臨床経過	3	主題1-1	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	9:35～10:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10173	ラバー負荷重心動揺計による急性感音難聴の予後評価	110	第19群	聴覚検査2	10月22日（金）	14:50～15:40	第2会場 (4F 赤松A)
10174	COVID-19感染予防対策における音の遮蔽と語音聴取に対する影響についての検討	165	第31群	聴覚障害7	10月22日（金）	13:20～14:20	第4会場 (B1F 富士桜1)
10175	感音難聴患者の補聴器装用時における雑音下での語音聴取成績－年齢との関係性を中心に－	134	第24群	補聴3	10月22日（金）	13:20～14:10	第3会場 (4F 赤松B)
10176	一側性難聴患者の補聴器装用による自覚的改善に関する検討～聴力レベルとの関係を中心に～	149	第28群	補聴7	10月22日（金）	9:35～10:15	第4会場 (B1F 富士桜1)
10177	当科での小児機能性難聴症例の検討	170	第32群	聴覚障害8	10月22日（金）	14:20～15:10	第4会場 (B1F 富士桜1)
10178	人工内耳術後のバイモーダル装用継続に関わる要因の検討	145	第27群	補聴6	10月22日（金）	15:40～16:20	第3会場 (4F 赤松B)
10179	臨床現場で用いられる単音節音源を用いた子音ホルマントの検討	37	第6群	聴覚心理	10月21日（木）	9:35～10:15	第3会場 (4F 赤松B)
10180	当科における髄膜炎後難聴に対する人工内耳埋込術後の聴取成績に関する検討	59	第11群	人工中耳、人工内耳1	10月21日（木）	10:15～10:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10181	軽中等度難聴児における他者感情の推測能力の発達に関する事例的検討	7	主題1-2	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	14:40～15:55	第1会場 (1F 上條ホール)
10182	当院における若年発症型両側性感音難聴患者に対する補聴器導入症例の検討	72	主題2-1	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	9:35～10:50	第1会場 (1F 上條ホール)
10186	当科における人工内耳埋込術症例の検討	58	第11群	人工中耳、人工内耳1	10月21日（木）	10:15～10:55	第4会場 (B1F 富士桜1)
10187	小児人工内耳症例における予後不良因子の長期観察	116	第21群	人工中耳、人工内耳3	10月22日（金）	9:35～10:25	第3会場 (4F 赤松B)
10188	成人中途失聴人工内耳装用者の雑音下聴取能の個人差と関与する要因の検討	122	第22群	人工中耳、人工内耳4	10月22日（金）	10:25～11:15	第3会場 (4F 赤松B)
10189	軽中等度難聴例と人工内耳装用例の間こえと心理社会的状況に関する主観的評価： 高等教育機関学生の検討	9	主題1-2	軽度・中等度難聴に対する 聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	14:40～15:55	第1会場 (1F 上條ホール)
10190	VRA（Visual Reinforcement Audiometry）で乳幼児のリング6音検出閾値を 左右耳別に推定した2症例	114	第20群	聴覚検査3	10月22日（金）	15:40～16:20	第2会場 (4F 赤松A)
10191	耳鳴患者に対する自覚的難聴の検討	33	第5群	耳鳴2	10月21日（木）	15:30～16:30	第2会場 (4F 赤松A)
10192	シニア難聴者の補聴器導入や装用継続の背景や要因 －7大学病院共同研究における信州大学症例の検討－	14	第1群	補聴1	10月21日（木）	16:00～16:40	第1会場 (1F 上條ホール)
10193	先天性高度難聴小児のコミュニケーションモードと脳機能	38	第7群	聴覚リハビリテーション	10月21日（木）	10:15～10:55	第3会場 (4F 赤松B)
10194	岩手医科大学における難聴の遺伝学的検査症例の検討（追加解析報告症例）	78	主題2-2	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	10:50～11:50	第1会場 (1F 上條ホール)

UMIN 登録番号	演題名	演題 番号	セッション名	セッションテーマ	発表日	セッション時間	会場名
10195	Vibrant soundbridge [®] 術後の裸耳聴力温存の意義	65	第12群	人工中耳、人工内耳2	10月21日（木）	14:40～15:30	第4会場 (B1F 富士桜1)
10196	Bahaサウンドプロセッサ―の機種変更による聴取効果の比較 (BP100 vs Baha5)	66	第12群	人工中耳、人工内耳2	10月21日（木）	14:40～15:30	第4会場 (B1F 富士桜1)
10199	一側性感音難聴の検討	153	第29群	聴覚障害5	10月22日（金）	10:15～11:05	第4会場 (B1F 富士桜1)
10200	補聴器外来における高度・重度難聴の聴覚管理―病診連携の中で―	129	第23群	補聴2	10月22日（金）	11:15～11:55	第3会場 (4F 赤松B)
50000	若年発症型両側性感音難聴症例の検討	76	主題2-1	若年発症型 両側性感音難聴	10月22日（金）	9:35～10:50	第1会場 (1F 上條ホール)